

お墓をキレイに してみませんか？



有限会社 福井石材
代表取締役 福井 基紘

今年もお盆には多くの方がお墓参りに行かれるのではないのでしょうか。普段から頻繁にお墓参りへ行っている方ならともかく、お墓が遠くてなかなかお参りにいけない方は久しぶりにみた我が家のお墓の汚れや老朽化などに気づくことがあると思います。そんな時の対処法を今までの工事例をもとに説明したいとおもいます。

比較的新しいお墓の場合

おおよそお墓を建ててから10年くらいのお墓ならば、ほぼ新品のようにキレイになります。

そうじの方法は

- ・ホウキでまわりの葉っぱ、ゴミなどを掃きとる。
- ・亀の子タワシ、やわらかいスチールウールを水につけ全体を濡らしていくように石をこする。

文字の中などは歯ブラシを使う。

(このとき汚れがガンコそうでしたら洗剤を使いたいと思ったら洗剤ではなく重曹を使ってください。そのままふりかけてこすれば磨き砂のような作用があり効果的です。食器用洗剤などはシミや変色の原因になり、とくに酸性洗剤はNGです。)

・ひしゃくを使って汚れを丁寧に流す。

・**(重要)**最後に絞った雑巾でお墓についた水気を拭きとってください。

石の表面に水気が残っているとのちにやっかいな水アカの原因になります。



水アカが付いてしまっている場合

普段からキレイにしていっても年月が経てばどうしても水アカが付いてしまいます。

水アカというのは掃除前の写真の黒い部分のことで特徴はタワシでこすっても落ちないところです。こうなると特殊な工具でないとおとせないの石材店に相談してください。

費用はかかりますがプロに掃除してもらえ

ば驚くほどきれいになりますし、そのあと前述のように水気を拭きとるようにすれば水アカの再付着を防いで美しい状態を保っていただけるでしょう。



文字の中の色が落ちてしまっている場合

墓地にいてよく見かけるのが文字の中の色が薄くなったり落ちてしまっている状態です。

墓石の文字の色付けには普通、ラッカー塗料を使います。塗料を買ってきて自分で塗れば…と思うかもしれませんが

中々大変です。これもプロに頼んでください。費用に見合った成果はあると思います。



建ててから年月が経ったお墓、コケが生えている場合

古いお墓とくにまわりが木に覆われていて苔むしているところに建っているお墓はコケが生えやすいです。

この場合、タワシで長時間こすっていればコケはおちます、しかしかなり忍耐のいる作業になることでしょう。

石材店に相談されることをオススメします。



お墓をキレイに保つポイント

お墓をいつまでもキレイに保つポイントはズバリこまめに掃除することです。

大気中には目に見えない細かな汚染成分が浮遊していて、雨や湿気によって墓石の表面に付着します。水分が蒸発した後は、固化してしまいます。ガンコな水アカになる前、水洗いで落とせるうちに拭き取るのが最善の方法です。しかしお墓が遠方であったり忙しくてなかなかお墓にいけない方は業者に頼んでみるのも良いのではないのでしょうか。